



山形県朝日少年自然の家

体験活動資料②

屋内活動 編

クラフト 編



朝日少年自然の家
オリジナルキャラクター

プラたん

目 次

【屋内活動 編】

- ◆プラネタリウム…………… 1
- ◆集会活動（合唱練習）…………… 1

【クラフト 編】

- ◆蜜ろうそく（粘土式）…………… 2
- ◆木のペンダント…………… 3
- ◆手回しこまの絵付け…………… 3
- ◆ヨーヨーの絵付け…………… 3
- ◆葉っぱのしおりづくり…………… 4
- ◆風鈴の絵付け…………… 4
- ◆ネイチャーTシャツ等づくり…………… 5
- ※ネイチャーTシャツのサイズ表…………… 6
- ◆麻ひもコースター…………… 7
- ◆キューブカレンダー…………… 8
- ◆マイスプーン（フォーク）づくり…………… 9
- ※支援ガイドライン：小刀の指導……………10
- ◆古代人の火おこし……………11
- ◆焼き板工作……………12
- ◆勾玉づくり……………13

タイトル右側にある記載について

- ※所員対応……………所員が中心となって対応します。
- ※所員対応 可……………必要に応じて、対応させていただきます。
- ※要 相談……………事前打ち合わせ時に、ご相談ください。
- 記載なし……………原則として、各団体で対応してください。

プラネタリウム

※要 相談

1. 活動概要

季節ごとの星空を、星座にまつわる話を交えながら上映します。また、利用者の年代に合わせて、CDやプロジェクターなども有効に活用し、天文に関する興味・関心が高まるように努めます。

2. 活動場所 及び 所要時間

プラネタリウム室（本館3階） ※所要時間は、30分～1時間程度

3. 準備（費用）等 特にありません。

4. 実施上の留意点

- ・会場内は暗いため、大変危険なので、むやみに立ち歩かないようにご指導ください。
- ・リクライニング式の椅子は、古く壊れやすいので、丁寧に扱うように事前指導を徹底してください。
- ・上映に関係のない私語は慎むよう、事前にご指導ください。目に余る場合は、常識に関わる学びを優先し、上映を中止することがありますので、ご了承ください。
- ・16時以降の上映につきましては、18時30分～19時30分の時間帯での上映となります。事前にご相談ください。

集会活動等

1. 活動の概要

集会活動、合唱練習、スポーツの練習、レクリエーション等、それぞれの団体の目的に応じた活動を仕組むことができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室など、活動に合わせてご利用ください。

3. 活動内容等

各団体で設定してください。

4. 準備（費用）等

【自然の家】 館内活動用具や野外活動用具の一覧表を参照の上、借用してください。

【団体・各自】 必要な物品を準備してください。

5. 実施上の留意点

- ・用具や施設等を丁寧に扱うようご指導ください。
- ・使用後は、用具を片付け、しっかり清掃するようにしてください。
- ・宿泊を伴わない高校生以上の利用の場合は、利用料金が必要になります。

蜜ろうそくづくり(粘土式)

対象：幼児～

1. 活動の概要

ミツバチは、大切なはちみつを守るために「ろう」の巣を作ります。その「ろう」を作るには、10倍のはちみつが必要です。一匹のミツバチで集められるはちみつの量は小さなスプーン1杯分なので、1つの蜜ろうには数えきれないミツバチたちの頑張りがつまっていることとなります。その蜜ろうの板を、湯煎で温めて粘土のように柔らかくし、オリジナルな形のろうそくを作ります。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室 等
 1時間程度



3. 活動内容等

- ①カセットコンロを使用し、50℃程度の湯を準備します。
- ②湯が準備できたら、蜜ろうの板を湯煎し、色が白っぽくなったら取り出します。
- ③粘土のように、好きな形に作ります。プレート全体を指でつぶし、むらなく柔らかくすると作りやすくなります。
 ※固くなったら再び湯煎します。これを繰り返しながら、お好みの形に仕上げます。
- ④形が仕上がったら、竹串を刺してできた穴に芯を入れ、埋め込みます。
- ⑤芯を適当な長さ（1cm程度）に切ります。



4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・蜜ろう ・芯 ・鍋 ・温度計 ・粘土ベラ ・粘土板
 ・竹串 ・はさみ ・新聞紙（テーブルに敷きます） ・割りばし
 ・そば揚（鍋の湯を捨てる時に使います）

※費用…1個 470円

5. 実施上の留意点

- ・お湯が55℃以上になると、蜜ろうがとけ出してしまいます。お湯が温まりすぎた場合は、水を足すなどして調整します。
- ・片付けるときは、鍋の湯を50℃程度に温め直し、そば揚でこしながら湯を捨てます。（ろうが水道に流れないように、ご協力ください。）
- ・洗った鍋は、乾かしてから片付けてください。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃を行ってください。

木のペンダントづくり

対象：幼児～

1. 活動の概要

スライスウッド（エゴノキ）を使ったオリジナルペンダントです。簡単に作ることができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等・・・・・・・・ 1時間程度

3. 活動内容等

- ①木の表面に、カラーペンでお気に入りの絵や模様や文字を描きます。
- ②きりで目印程度に穴を開け、ヒートン（金具）を取り付けます。ひもを通し、鈴を付ければ完成です。

4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・スライスウッド ・ヒートン（金具） ・ひも
 ・鈴 ・きり ・カラーペン 等
 ※費用… 1個 130円



5. 実施上の留意点

- ・きりを使用するので、正しい使い方の指導が必要です。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。

手回しコマ・ヨーヨーの絵付け

対象：幼児～

1. 活動の概要

好きな色で模様をつけて遊びます。簡単に作ることができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等
 ・・・・・・・・ 1時間程度

3. 活動内容等

- ①コマ（ヨーヨー）に好きな模様を描きます。
- ②表面が乾いたら、回したりして遊ぶことができます。



4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・コマ（ヨーヨー） ・カラーペン
 ※費用…コマ1個 300円 ヨーヨー1個 250円

5. 実施上の留意点

- ・カラーペンで塗り分ける場合は、ペン先が汚れないように注意してください。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。

葉っぱのしおりづくり

対象：幼児～

1. 活動の概要

好きな葉っぱを拾ってきて、オリジナルなしおりを作ることができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

野外で葉っぱ拾い→体育館、集会室、ロビー、談話室等・・・・・・ 1時間程度

3. 活動内容等

- ①お気に入りの若葉や紅葉を拾ってきます。
- ②台紙を好きな形に切って、葉と一緒にラミネート加工します。
- ③台紙の周りを少し残して切り、穴を開けてひもを通します。



4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・ラミネート機器 ・ラミネートシート ・色上質紙（台紙）
 ・しおりひも ・はさみ ・カラーペン ・穴あけパンチ

※費用… 1枚 110円

5. 実施上の留意点

・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。

風鈴の絵付け

対象：中学生～ 高校生

1. 活動の概要

素焼きの風鈴に絵付けをします。飾り物としても使うことができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等
 ・・・・・・・ 1時間程度

3. 活動内容等

- ①風鈴や短冊に、好きな絵や文字を描きます。
- ②十分に乾かせば完成です。



4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・素焼き風鈴 ・アクリル絵の具 ・絵筆 等

※費用…素焼き風鈴1個 520円 絵具代1色につき 210円

5. 実施上の留意点

- ・アクリル絵の具を服などにつけてしまうと落ちなくなるので、注意が必要です。
- ・筆は1人1本、水差しとパレットは班で2つ程度、準備するようにします。アクリル絵の具は、班のパレットに分けておくと活動がスムーズです。
- ・使ったものは、体育館入口の水場で洗います。パレットと水差しは、通路に立てかけるようにして乾かします。筆は筆立てに入れて、立てたまま乾かします。緑色のシートはたたんでコンテナの中にしまえます。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。

ネイチャーTシャツ・ハンカチ・ トートバッグづくり

対象：中学～ 擬

1. 活動の概要

Tシャツやハンカチ、トートバッグに、お気に入りの形の葉っぱをお気に入りの色でプリントして、オリジナルな一品を作ります。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、談話室、活動地など・・・ 1時間30分～2時間

3. 活動内容等

- ①自然の家の活動地から、自分の気に入った葉を必要な枚数だけ取ってきます。
※ポイント…葉の裏の線(葉脈)がはっきりしているものが、きれいにできます。
- ②取ってきた葉の裏側に筆でアクリル絵の具をぬります。
※緑色のシートをしいて、その上で作業をします。
- ③絵の具をぬった葉をTシャツ(ハンカチ等)に押し当て、上から手で押さえます。
新聞紙を用意しておきますので、あて布の代わりに使うと手を汚さずに済みます。
- ④葉の形がいたらOKです。この作業を1枚ずつやれば、自分だけの一品の完成です。
絵の具が乾けば、家で洗濯をしても落ちません。

4. 準備(費用)等

【自然の家】 ・Tシャツ(ハンカチまたはトートバッグ) ・アクリル絵の具 ・筆
・水差し ・パレット ・新聞紙 ・葉(各自、必要な枚数を収集する)

※費用…【Tシャツ】 大人用720円 子ども用670円

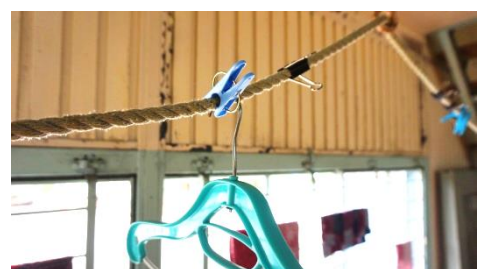
※2週間前までに「サイズ注文」が必要です。… 次ページ参照

【ハンカチ】 1枚210円

【トートバッグ】 1枚330円 アクリル絵の具1色につき210円

5. 実施上の留意点

- ・アクリル絵の具を服などにつけてしまうと落ちなくなるので、注意が必要です。
- ・筆は1人1本、水差しとパレットは班で2つ程度、準備するようにします。アクリル絵の具は、班のパレットに分けておくと活動がスムーズです。
- ・使ったものは、体育館入口の水場で洗います。パレットと水差しは、通路に立てかけるようにして乾かします。筆は筆立てに入れて、立てたまま乾かします。緑色のシートはたたんでコンテナの中にしまいます。
- ・Tシャツやハンカチを乾かす際には、体育館の窓側のロープにハンガーをかけて乾かします。滑り落ちないように、洗濯ばさみをストッパー代わりに使うといいです。
※ハンガーはBOXの中、洗濯ばさみはロープについているものをお使いください。



ネイチャープリントTシャツ

<葉っぱの模様でオリジナルTシャツを作ろう>

- 【3週間前まで】在庫確認のため、色・枚数・サイズをお問い合わせください。
- 【2週間前まで】確定した色・枚数・サイズを物品準備依頼表にてご注文ください。
- ※ 注文後のキャンセルはお受けできませんのでご注意ください。

(キャンセルの場合はお買い上げいただきます)

サイズ	100	110	120	130	140	150	160	S	M	L	XL
身丈	40	44	48	52	56	60	63	66	70	74	78
身巾	31	33	35	37	40	43	46	49	52	55	58
肩巾	27	29	31	33	35	38	41	44	47	50	53
袖丈	12	13	14	15	16	17	18	19	20	22	24

○各団体1色の注文になります。

※100~160 サイズ 670円 S~XLサイズ 720円

アクリル絵の具 赤・青・緑・黄・茶・白・黒 各40ml 210円



※マークがあるものは4XL、5XLサイズ展開があります ▲マークは在庫限り

麻ひもコースター

燦: 中学~ 擬

1. 活動の概要

天然の材料である麻を編んで作ります。色が異なる2本の麻ひもで色鮮やかなオリジナルコースターが出来上がります。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等

..... 1時間程度 (5年生の場合)

3. 活動内容等

- ① 2色の麻ひものうち、一方の麻ひもを型に巻きま
す(縦ひも **赤色の矢印**)。
- ② もう一方の麻ひもを縦ひもに、上・下・上・下と
交互に編みこんで(横ひも)いき、端に来たら折り
返すことを繰り返します。途中ですき間ができた
ら指などでひもを押してすき間を無くし、形を整え
ながら編んでいきます。
- ③ 型の表側にある線に合わせてはさみで縦ひもを切
り、切ったひもの端を2本合わせて(角は3本合わ
せて)、ほどけないように全てのひもを結んで完成
です。



4. 準備(費用)等

【自然の家】 ・麻ひも ・編むための型 ・はさみ ・セロハンテープ

※費用… 130円

5. 実施上の留意点

- 縦ひもに対して横ひもを上下交互に編んでいくため、慣れるまで支援が必要です。
- ひもを結ぶとき、すき間ができるとう形が崩れてしまうため、支援が必要です。
- 作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃を行ってください。

キューブカレンダー

燦: 中年~ 擬

1. 活動の概要

木のキューブ4個と、台となるスライスウッドを飾り付けして、長く使えるオリジナルカレンダーを作ります。



2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等 2時間程度

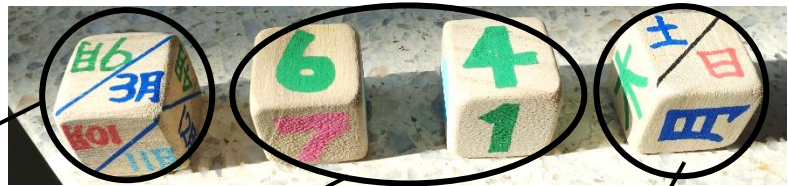
3. 活動内容等

①土台となるスライスウッドの、表側にキューブを乗せるための細い枝、裏側に土台を支えるための太い枝をグルーガンで付けます。



②キューブを紙やすりで磨き、角を取ったり表面を滑らかにしたりして形を整えます。

③カラーペンを使って、キューブに必要な数字や曜日などを書いたり、好きなように飾り付けしたりします。



同じ面に、1月と7月、2月と8月、というように上半期の月と下半期の月を1つずつ書きます。

1つのキューブには、0～5までの数字を、もう1つには、0・1・2、6～8を書きます。(6は9にもなるように書きます)

曜日は土・日を線で区切って同じ面に書きます。

4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・キューブ4個 ・スライスウッド ・枝（細・太 各1本）

・グルーガン ・紙やすり ・カラーペン ※費用…200円

5. 実施上の留意点

- ・グルーガンは、溶けた先端がとても熱くなります。やけどに気を付けてください。
- ・枝をグルーガンで付けた後は取り外すのが難しいです。どうすればバランス良くなるかを考えて付ける必要があります。
- ・人によって作業時間の差が生まれやすいです。時間差ができたときどうするかを想定しておく必要があります。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃を行ってください。

Myスプーン(Myフォーク)づくり

嫌:高年~ 擬

1. 活動の概要

スプーン（フォーク）の「持ち手（柄）の部分」を掘り、オリジナルスプーン（フォーク）を作ることができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等

..... 1時間程度（5年生の場合）



3. 活動内容等

①持ち手の部分の完成形をイメージして掘り進めます。

②スプーン（フォーク）を木の穴に入れ、木づちで柄（木の底）の部分を持ちます。

4. 準備（費用）等

【各自】 ・軍手 ・彫刻刀 等

【自然の家】 ・スプーンもしくはフォーク ・持ち手の部分になる木材

・小刀 等 ※費用…1本 200円

5. 実施上の留意点

- ・刃物を使用するので、人との間隔と正しい使い方の指導が必要です。※次ページ参照
- ・削る際に力が入らない場合は、図1のような削り方をすることもできます。

小刀をもつ手に力を入れることになるので、周囲の安全に十分に気を付ける必要があります。

図1



- ・刃の角度によって削り具合が違うことを、子ども自身が理解して作業できるようにすることが大切です。
- ・事前に小刀で鉛筆を削る等、小刀を扱う練習をしておくとう活動が充実します。
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃を行ってください。

◆◆◆ 小刀の指導について ◆◆◆

朝日少年自然の家

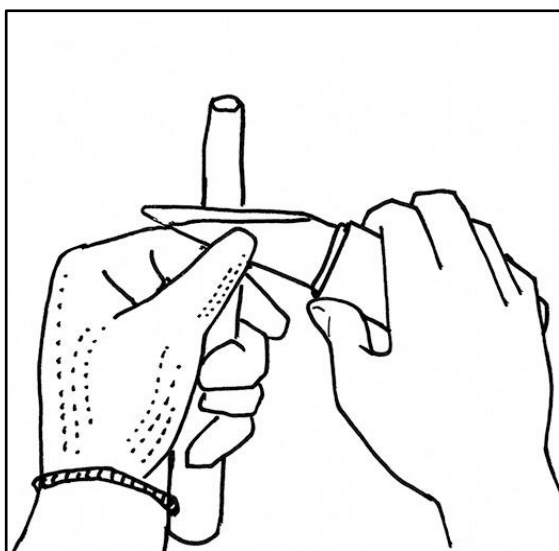
私たちの日常生活において、「小刀」を使う機会はほとんどありません。それでも、大切に受け継がれている伝統技術は各地に残っており、手作りによって醸し出される温もり感や洗練された匠の技は、私たちを魅了します。

本所には、小刀を使う活動として「MY スプーンづくり」「MY フォークづくり」があります。スプーンやフォークの「持ち手」の部分の小刀で削ってデザインし、世界に一つだけのオリジナル作品を作ります。

小刀を初めて手にする子どもも少なくありません。小刀の使い方については、一斉指導を通して提示しますが、それだけで理解するのは困難です。使い方を誤れば、自分や周りの友だちを傷つけてしまう恐れがあるので、正しい使い方やコツを身に付けられるよう個別に支援する必要があります。

大事なのは、指導者自身が、小刀を使いこなせるようになることです。指導者がコツをつかんでいることで、子どもへの適切な支援が可能になります。

【小刀の使い方】



【文部科学省 指導資料】

- ①小刀には右利き用と左利き用があります。左図は、右利き用の場合です。
- ②右手で、刃が上向きになるように小刀を持ちます。右手は、木に対する刃の位置や削る角度を調節する役割を担います。
※ 右手に力を入れて木を削ろうとする子どもが多くいますが、大変危険です。
- ③左手で木を持ち、親指を小刀の背にあて、その親指で小刀を力強く押して木を削ります。左手の親指を酷使することになるので左手には軍手の着用をお勧めします。

- ④木が固くて削りにくい… 木をもっと深く削りたい… 左手の親指の力だけで削るのが難しくなります。そのような場合には、左手の親指の隣に右手の親指を添えて、両手の親指の力で削るように支援してください。

※作業に没頭するあまり、小刀の刃を自分に向けて削ったり、利き手の力だけで削ったりしている子どもがいるかもしれません。その都度、注意を促し、周りの友だちとの距離を十分に空けて作業するようにご支援ください。

1. 活動の概要

古代人の火おこしを体験することで、先人の知恵や思いを感じることができます。また、仲間と協力したり粘り強くやり通したりすることの大切さを学ぶこともできます。さらに、この火を炊飯活動やキャンプファイヤー等に活かし、活動全体にストーリー性をもたせることも可能です。

2. 活動場所及び所要時間

体育館、集会室等・・・2～3時間

3. 活動内容等

①火きり棒と火きり板を作ります。

火きり棒…細角材を図①のように、小刀で削ります。

火きり板…平角材を図②のように、のこぎりや彫刻刀を使って作ります。

- ②火種が起きた時に、炎にするための麻ひもをほどいて灰皿に準備(図③)しておきます。また、火をつけるためのろうそくやランタンのある場所を確かめておきます。

③図④のように、土台の上で火おこしをします。

子ども1名…火きり板を足で固定します。次に火きり棒に金属キャップをかぶせてハンドルで押さえます。火きり棒良く回転し、摩擦力が増すように押し加減を調整します。

子ども2名…ひもを火きり棒に1～2回巻いて両端を引き合います。始めはゆっくり…長時間とぎれずに回転を与えられるように大きく引きます。火きり板のV字の間に木の粉が十分にたまったら、引くスピードを速めます。

- ④木の粉に火種が見えたら粉を動かさないように火きり板を離し、静かに息を吹きかけて火種を大きくします。火種が大きくなったら、準備しておいた麻ひもに火種を移し、さらに息を吹きかけて発火させます。発火したら、ろうそくに火を灯します。

4. 準備(費用)等

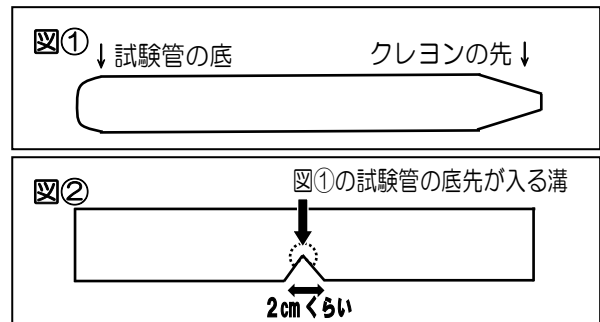
【自然の家】・火おこしセット ・ろうそく ・ランタン ・土台(木板) ・小刀
・のこぎり ・彫刻刀 等

【各自】・軍手

※費用…1セット：380円

5. 実施上の留意点

- ①活動時間を短めに設定すると、活動後の虚しさだけが残ってしまいます。子どもたちの育ちには、火が起きた時の達成感や、火が起きなかったとしても限界まで挑戦し続けた納得感が大切です。火は簡単に起きないので、十分な時間を設定しておく、時間を延長できるように仕組んでおく等の配慮が必要です。
- ②金属キャップが摩擦で熱くなるため、素手で触らないように注意してください。
- ③作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。



図③



焼き板工作

燻：高年～ 擬

1. 活動の概要

個性豊かな表現活動により、創意工夫の楽しさ、木の質感や木目によって偶然できる模様の面白さを感じることができます。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室、活動地 等・・・・・・・・ 2時間程度

3. 活動内容等

- ①杉板に鉛筆などで形を描き、のこぎりで形を切り抜きます。
- ②表になる部分や側面をガスバーナーで焼き、焦げ目をつけます。【図1】
- ③雑巾で表面についた焦げ目を拭き取り、木目を際立たせます。
- ④きりで目印程度の穴をあけ、ヒートン（金具）をねじ込みます。チェーンを付けた後、ヒートンの輪をペンチでつぶすとチェーンが外れにくくなります。
- ⑤杉板に、木工ボンドで好きな文字や絵を描きます。
- ⑥木工ボンドがついた部分に木くずをふりかけ、絵などが崩れないように気を付けながら余分な木くずを落とします。【図2】
- ⑦木工ボンドが乾けば完成です。



【図1】



【図2】

4. 準備（費用）等

- 【自然の家】 ・杉板 ・のこぎり ・きり ・ガスバーナー ・木工ボンド
 ・ペンチ ・木くず ・皮手袋 ・拭き取り用軍手 ・拭き取り用雑巾
 ・チェーン、ヒートン（金具）【1人分が袋に入っています】
- 【各自】 ・軍手（作業用） ※費用…1つ 310円

5. 実施上の留意点

- ・ガスバーナーを使用する際には、指導者が付き添い、十分に気を付けるようにしてください。（体育館非常口の階段などを使って、安全に作業してください。）
- ・ガスバーナーの筒の部分は、とても熱くなっています。他のガスバーナーのヘッド部分に触れると融けてしまう恐れがありますので、ご注意ください。
- ・ブルーシートは、焼き板用のものを使い、最後に水拭きをしてください。
- ・のこぎりやきりを使う際には、正しく安全に道具を扱えるように、ご指導をお願いします。（のこぎりを使用する際には、ベンチを足場にしても構いません。）
- ・作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。

まが玉づくり

燦：高年～ 擬

1. 活動の概要

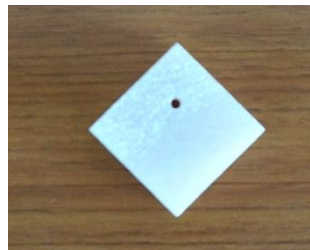
勾玉は、今から3000年ほど前の縄文時代末期から古墳時代前期にかけて、位の高い人や祭りを司る人が権力の象徴もしくは魔除けとして身に付けたと言われています。紐を通す穴は、祖先と自分の生命の繋がりを表しているものと考えられています。

2. 活動場所 及び 所要時間

体育館、集会室、ロビー、談話室 等 …… 2時間程度

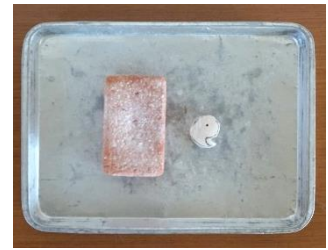
3. 活動内容等

①完成形をイメージして、滑石に下書きをします。 【図1】



【図1】

②余分なところをレンガで削り、おおまかな形を作ります。作業はトレイの上で行うと、片付けが楽になります。



【図2】

【図2】

③サンドペーパーを使って、削りながら、形を整えます。滑石を水に浸しながら、耐水ペーパーを使って磨き上げます。



【図3】

【図3】

④磨き終わったら、ワックスを塗り、穴にひもを通して完成です。



【図4】

【図4】

4. 準備（費用）等

【自然の家】 ・滑石 ・レンガ ・トレイ ・マジックペン
 ・サンドペーパー2種 ・耐水ペーパー ・お椀 ・ワックス
 ・ワックス用の布 ・ひも 等 ※費用…1人 310円

5. 実施上の留意点

- ①滑石を削る際には、指や爪を傷つけないように気を付けます。
- ②作業後は、用具の点検と返納を確認し、清掃をしてください。
- ③削って出た粉は燃やせるごみに捨ててから、お椀やトレイ、レンガを洗ってください。
- ④洗ったレンガは、乾かして片付けてください。それ以外に洗ったものは、クラフト用雑巾で拭きあげて片付けてください。



山形県朝日少年自然の家

〒990-1101

山形県西村山郡大江町大字左沢字楯山 2523-5

TEL 0237-62-4125

FAX 0237-62-4126

E-mail : yasahisho@pref.yamagata.jp